

患者様、ご家族様へ 「医療安全管理指針」の閲覧について

医療安全管理指針：基本理念

医療の場では、医療従事者の不注意が単独、あるいは重複したことによって医療上、望ましくない事態を引き起こし、患者様の安全を損なう結果となりかねません。患者様の安全を確保する為には、我々医療従事者の普段の努力が求められます。

さらに、日常診療の過程に幾つかのチェックポイントを設けるなど、単独の過ちが即医療事故というかたちで患者様に実害を及ぼすことのないような仕組みを当院に構築することも重要であると考えております。

医療安全管理指針は、基本理念の下、それぞれの医療従事者の個人レベルでの事故防止対策・本院全体の組織的な事故防止対策の二つの対策を推し進めることによって医療事故を無くし、患者様が安心して安全な医療を受けられる環境を整えることを目標としております。

当院においては、医療安全管理責任者・医療安全管理者のリーダーシップのもと、全職員がそれぞれの立場からこの問題に取り組み、患者さんの安全を確保しつつ必要な医療を提供していくものとし、全職員の積極的な取り組みを要請しています。また、近年院内暴力等による職員安全が脅かされつつあり、職員の安全も重要な医療安全の課題であると判断します。このために、指針では職員安全も踏まえた全病院的な安全管理を構築するものと考えます。

医療安全管理指針の閲覧に関しましては、コロナ禍もあり用紙の掲示を控えております。閲覧をご希望の方は、受付あるいは病棟スタッフへお声かけください。

医療安全管理指針を基に、患者様の安全を最優先に考え安全文化を醸成し、医療の質向上と安全対策に向けて積極的に取り組んでまいります。

2022年1月
医療安全管理責任者